

対象校No.

注4

学校コード F126310107626

注3

設置年度

令和

7年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

龍谷大学 社会学部 総合社会学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正後大学設置基準適用)

学校法人龍谷大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 学長室（企画推進）

職名・氏名 課員・齋藤 マサハル
正治

電話番号 075-645-2254

(夜間) 075-642-1111

e-mail kikaku@ad.ryukoku.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称: ◇◇学科 (平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
 - 大学の設置の場合：「〇〇大学」
 - 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
 - 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
 - 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
 - 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
 - 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 □□研究科」
 - 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 □□研究科 □□専攻（修士課程）」
 - 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

社会学部

ページ	<総合社会学科>
3	1. 調査対象大学等の概要等
7	2. 授業科目の概要
24	3. 施設・設備の整備状況、経費
25	4. 既設大学等の状況
27	5. 教育研究実施組織の状況
93	6. 附帯事項等に対する履行状況等
94	7. その他全般的事項
97	8. 添付資料（社会学部FD委員会内規）

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人龍谷大学

(2) 大 学 名

龍谷大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒612-8577 京都府京都市伏見区深草塚本町67番地

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理事長	(ソノキ ギコウ) 園城 義孝 (令和7年3月7日)		
学 長	(アンドウ トオル) 安藤 徹 (令和7年3月31日)		
学 部 長	(ヨシダ リュウジ) 吉田 竜司 (令和7年4月1日)		
学科長等	(該当なし)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位
(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和7年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会学部 総合社会学科 学士（社会学）	社会学・社会 福祉学関係	4 年	450 人	2年次 0 人 3年次 10 人 4年次 0 人	1,820 人	—	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）又は（その2の2））の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期												
A 入学定員	人 （-） [-]	人 — [-]	人 — [-]	人 （-） [-]	人 — [-]	人 （-） [-]	人 — [-]	人 （-） [-]	人 — [-]	人 — [-]	人 450 [4]	人 — [-]	人 — [-]	—	—	—	
志願者数	— （-） [-]	16,208 [49]	— [-]	— [-]	春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳	1.08倍	—										
受験者数	— （-） [-]	15,153 [25]	— [-]	— [-]													
合格者数	— （-） [-]	3,160 [7]	— [-]	— [-]	—	—	—										
B 入学者数	— （-） [-]	489 [4]	— [-]	— [-]	—	—	—										
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.08						

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・転入学生は記入しないでください。
- ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。）
- ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
- ・計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
- ・なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を越える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
- ・「(5) -② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期											
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	489	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[4]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次				-	-	-	-	-	-	-	-	-	
				[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
				(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	489	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[4]	-	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)	
			入学した年度	退学者数			
				うち留学生数			
令和2年度	人	人	令和2年度	人	人		
令和3年度	人	人	令和2年度	人	人		
			令和3年度	人	人		
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人		
			令和3年度	人	人		
			令和4年度	人	人		
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人		
			令和3年度	人	人		
			令和4年度	人	人		
			令和5年度	人	人		
令和6年度	人	人	令和2年度	人	人		
			令和3年度	人	人		
			令和4年度	人	人		
			令和5年度	人	人		
			令和6年度	人	人		
令和7年度	489 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人		
			令和3年度	- 人	- 人		
			令和4年度	- 人	- 人		
			令和5年度	- 人	- 人		
			令和6年度	- 人	- 人		
			令和7年度	0 人	0 人		
合 計		0 人		0 人	0 人		

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転出生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・修学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} - \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} - \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} - \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} - \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} - \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{489} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜社会学部 総合社会学科＞

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目的名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員幹教員助手以外の教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
「仏教の思想」	仏教の思想A	1前	○	2			1					5
	仏教の思想B	1後	○	2			1					5
	歎異抄の思想 I	2前			2							2
	歎異抄の思想 II	2後			2							2
	小計(4科目)	—	—	4	4	0	1	0	0	0	0	7
	英語総合1 (A)	1前	○	1			1					13
	英語総合1 (B)	1前	○	1								15
	英語総合2 (A)	1後	○	1			1					13
	英語総合2 (B)	1後	○	1								15
	英語総合3 (A)	2前	○		1			1				10
教養教育科目	英語総合3 (B)	2前	○		1		1					10
	英語総合4 (A)	2後	○		1			1				10
	英語総合4 (B)	2後	○		1		1					10
	英語セミナーA1	1前			2							2
	英語セミナーA2	1後			2							2
	英語セミナーB1	2前			2							1
	英語セミナーB2	2後			2							1
	英語セミナーC1	2前			2							1
	英語セミナーC2	2後			2							1
	英語セミナーD1	3前			2							1
言語科目	英語セミナーD2	3後			2							1
	英語セミナーE1	2前			2							1
	英語セミナーE2	2後			2							1
	英語セミナーF1	2前			2							1
	英語セミナーF2	2後			2							1
	英語セミナーG1	1前			2							1
	英語セミナーG2	1後			2							1
	英語セミナーH1	3前			2							1
	英語セミナーH2	3後			2							1
	英語セミナーI1	1前			2							1
	英語セミナーI2	1後			2							1
	英語セミナーJ1	3前			2							1
	英語セミナーJ2	3後			2							1
	英語資格試験セミナー	1後			2							1
	海外英語研修	1後	○		2			1				1
	ドイツ語 I	1前			2				1			5
	ドイツ語 II	1後	○		2			1				5
	ドイツ語 III A	2前	○		1							1
	ドイツ語 III B	2後	○		1							1
	ドイツ語 III C	2前	○		1							1
	ドイツ語 III D	2後	○		1							1
	フランス語 I	1前	○		2							6
	フランス語 II	1後	○		2							6
	フランス語 III A	2前	○		1							1
	フランス語 III B	2後	○		1							1
	フランス語 III C	2前	○		1							1
	フランス語 III D	2後	○		1							1
	中国語 I	1前	○		2							16
	中国語 II	1後	○		2							16
	中国語 III A	2前	○		1							2
	中国語 III B	2後	○		1							2
	中国語 III C	2前	○		1							2
	中国語 III D	2後	○		1							2
	スペイン語 I	1前	○		2							6
	スペイン語 II	1後	○		2							6
	スペイン語 III A	2前	○		1							1
	スペイン語 III B	2後	○		1							1
	スペイン語 III C	2前	○		1							1
	スペイン語 III D	2後	○		1							1
	コリア語 I	1前	○		2							9

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員 基幹 教員 助手 以外の 教員
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
「宗教の思想」	仏教の思想A	1前	○	2	2		1					5
	仏教の思想B	1後	○	2	2		1					5
	歎異抄の思想 I	2前			2							2
	歎異抄の思想 II	2後			2							2
	小計（4科目）	—	—	4	4	0	1	0	0	0	0	7
	英語総合1（A）	1前	○	1			2	1				9
	英語総合1（B）	1前	○	1			2	1				14
	英語総合2（A）	1後	○	1								9
	英語総合2（B）	1後	○	1								13
	英語総合3（A）	2前	○		1			1				10
教養教育科目	英語総合3（B）	2前	○		1		1					10
	英語総合4（A）	2後	○		1		1					10
	英語総合4（B）	2後	○		1		1					10
	英語セミナーA1	1前			2							5
	英語セミナーA2	1後			2							5
	英語セミナーB1	2前			2							1
	英語セミナーB2	2後			2							1
	英語セミナーC1	2前			2							1
	英語セミナーC2	2後			2							1
	英語セミナーD1	3前			2							1
言語科目	英語セミナーD2	3後			2							1
	英語セミナーE1	2前			2							1
	英語セミナーE2	2後			2							1
	英語セミナーF1	2前			2							1
	英語セミナーF2	2後			2							1
	英語セミナーG1	1前			2							1
	英語セミナーG2	1後			2							1
	英語セミナーH1	3前			2							1
	英語セミナーH2	3後			2							1
	英語セミナーI1	1前			2							1
言語科目	英語セミナーI2	1後			2							1
	英語セミナーJ1	3前			2							1
	英語セミナーJ2	3後			2							1
	英語資格試験セミナー	1後			2							1
	海外英語研修	1後			2							2
	ドイツ語 I	1前	○		2							8
	ドイツ語 II	1後	○		2							4
	ドイツ語 III A	2前	○		1							1
	ドイツ語 III B	2後	○		1							1
	ドイツ語 III C	2前	○		1							1
言語科目	ドイツ語 III D	2後	○		1							1
	フランス語 I	1前	○		2							7
	フランス語 II	1後	○		2							4
	フランス語 III A	2前	○		1							1
	フランス語 III B	2後	○		1							1
	フランス語 III C	2前	○		1							1
	フランス語 III D	2後	○		1							1
	中国語 I	1前	○		2							14
	中国語 II	1後	○		2							8
	中国語 III A	2前	○		1							2
言語科目	中国語 III B	2後	○		1							2
	中国語 III C	2前	○		1							2
	中国語 III D	2後	○		1							2
	スペイン語 I	1前	○		2							7
	スペイン語 II	1後	○		2							4
	スペイン語 III A	2前	○		1							1
	スペイン語 III B	2後	○		1							1
	スペイン語 III C	2前	○		1							1
	スペイン語 III D	2後	○		1							1
	コリア語 I	1前	○		2							11

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置					教員幹教員助教員手帳外の 基幹教員助教員手帳外の 基幹教員助教員手帳外の	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	コリア語Ⅱ	1後	○	2							9	
	コリア語ⅢA	2前	○	1							2	
	コリア語ⅢB	2後	○	1							2	
	コリア語ⅢC	2前	○	1							2	
	コリア語ⅢD	2後	○	1							2	
	ドイツ語セミナーⅠA	2前		2							2	
	ドイツ語セミナーⅠB	2後		2							2	
	ドイツ語セミナーⅠC	2前		2							1	
	ドイツ語セミナーⅠD	2後		2							1	
	ドイツ語セミナーⅡA	3前		2							1	
	ドイツ語セミナーⅡB	3後		2							1	
	ドイツ語セミナーⅡC	3前		2							1	
	ドイツ語セミナーⅡD	3後		2							1	
	ドイツ語コミュニケーションⅠ	2後		2							1	
	ドイツ語コミュニケーションⅡ	3前		2							1	
	フランス語セミナーⅠA	2前		2							2	
	フランス語セミナーⅠB	2後		2							2	
	フランス語セミナーⅠC	2前		2							2	
	フランス語セミナーⅠD	2後		2							2	
	フランス語セミナーⅡA	3前		2							1	
	フランス語セミナーⅡB	3後		2							1	
	フランス語セミナーⅡC	3前		2							1	
	フランス語セミナーⅡD	3後		2							1	
	フランス語セミナーⅢA	2後		2							1	
	フランス語セミナーⅢB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅠA	2前		2							2	
	中国語セミナーⅠB	2後		2							2	
	中国語セミナーⅠC	2前		2							2	
	中国語セミナーⅠD	2後		2							2	
	中国語セミナーⅡA	3前		2							1	
	中国語セミナーⅡB	3後		2							1	
	中国語セミナーⅡC	3前		2							1	
	中国語セミナーⅡD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅢA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅢB	3前		2							1	
	スペイン語セミナーⅠA	2前		2							1	
	スペイン語セミナーⅠB	2後		2							1	
	スペイン語セミナーⅠC	2前		2							1	
	スペイン語セミナーⅠD	2後		2							1	
	スペイン語セミナーⅡA	3前		2							1	
	スペイン語セミナーⅡB	3後		2							1	
	スペイン語セミナーⅡC	3前		2							1	
	スペイン語セミナーⅡD	3後		2							1	
	スペイン語セミナーⅢA	2後		2							1	
	スペイン語セミナーⅢB	3前		2							1	
	中国語コミュニケーションⅠ	2後		2							1	
	中国語コミュニケーションⅡ	3前		2							1	
	中国語セミナーⅠA	2前		2							2	
	中国語セミナーⅠB	2後		2							2	
	中国語セミナーⅠC	2前		2							2	
	中国語セミナーⅠD	2後		2							2	
	中国語セミナーⅡA	3前		2							1	
	中国語セミナーⅡB	3後		2							1	
	中国語セミナーⅡC	3前		2							1	
	中国語セミナーⅡD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅢA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅢB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅣA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅣB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅣC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅣD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅤA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅤB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅤC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅤD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅥA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅥB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅥC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅥD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅦA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅦB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅦC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅦD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅧA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅧB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅧC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅧD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅨA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅨB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅨC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅨD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅩA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅩB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅩC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅩD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅪA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅪB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅪC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅪD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅫA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅫB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅫC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅫD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅬA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅬB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅬC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅬD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅭA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅭB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅭC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅭD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅮA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅮB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅮC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅮD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅯA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅯB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅯC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅯD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅰA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅰB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅰC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅰD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅱA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅱB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅱC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅱD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅲA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅲB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅲC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅲD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅳA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅳB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅳC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅳD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅵA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅵB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅵC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅵD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅶA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅶB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅶC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅶD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅷA	2後		2							1	
	中国語セミナーⅷB	3前		2							1	
	中国語セミナーⅷC	3後		2							1	
	中国語セミナーⅷD	3後		2							1	
	中国語セミナーⅸA	2後		2	</							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員幹教員助教員手帳外登録の 数
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
言語科目	ペルシア語 I	2前		2							1	
	ペルシア語 II	2後		2							1	
	トルコ語 I	2前		2							1	
	トルコ語 II	2後		2							1	
	アラビア語 I	2前		2							1	
	アラビア語 II	2後		2							1	
	日本語	1前	○	1							4	
	小計 (130科目)	—	—	4	223	0	2	2	0	0	0	125
	小計 (130科目)	—	—	4	223	0	2	1	0	0	0	133
	小計 (130科目)	—	—	4	223	0	2	1	0	0	0	133
教養教育科目	哲学入門	1前	○	2							1	
	哲学A	1前	○	2							3	
	哲学B	2前		2							2	
	倫理学入門	1前	○	2							1	
	倫理学A	1前	○	2							2	
	倫理学B	2前		2							1	
	クリティカル・シンキング	1前	○	2							1	
	論理学	2前		2							1	
	宗教学入門	1前	○	4							1	
	宗教の世界A	1前	○	2							2	
	宗教の世界B	1後	○	2							2	
	中国の思想A	1前	○	2							1	
	中国の思想B	1後	○	2							1	
	芸術の世界A	2前		2							2	
	芸術の世界B	2後		2							2	
	日本の文学A	1前	○	4							1	
	日本の文学B	1後	○	4							1	
	日本の文学C	2前		2							1	
	アジアの文学A	1前	○	2							1	
	アジアの文学B	1前	○	2							1	
	西洋の文学A	1前	○	2							3	
	西洋の文学B	1後	○	2							3	
	文章表現法A	1前	○	2							2	
	文章表現法B	1後	○	2							2	
	言語と文化	1前	○	2							2	
	歴史学入門	2前		2							2	
	日本の歴史A	1前	○	4							1	
	日本の歴史B	1後	○	4							1	
	日本の文化	2後		4							1	
	アジアの歴史A	1前	○	4							3	
	アジアの歴史B	1後	○	4							2	
	アジアの文化	2前		2							2	
	西洋の歴史A	1前	○	4							1	
	西洋の歴史B	2前	○	2							1	
	西洋の歴史C	2後		2							1	
	現代世界の歴史A	1前	○	2							2	
	現代世界の歴史B	1後	○	2							2	
	心理学	1前	○	4							1	
	心の科学A	1前	○	2							2	
	心の科学B	1後	○	2							2	
	応用心理学A	2前		2							1	
	応用心理学B	2後		2							1	
	教育学のすすめA	1前	○	2							2	
	教育学のすすめB	1後	○	2							2	
	現代社会と教育A	2前		2							1	
	現代社会と教育B	2後		2							1	
	教育原論A	2前		2							1	
	教育原論B	2後		2							1	
	学習・発達論A	2前		2							3	
	学習・発達論B	2後		2							3	
	人文科学セミナー	2通		4							7	
	大学論	2前		2							10	
	小計 (52科目)	—	—	0	126	0	0	0	0	0	50	
社会科学系科目	日本国憲法	1前	○	2							6	
	法学のすすめ	1前	○	2							2	
	政治学のすすめ	1前	○	2							1	
	地理学のすすめ	1前	○	2							1	
	経済学のすすめ	1前	○	2							1	
	経営学のすすめ	1前	○	2							1	
	国際学のすすめ	1前	○	2							1	
社会科	小計 (52科目)	—	—	0	126	0	1	0	0	0	0	57
	日本国憲法	1前	○	2							4	
	法学のすすめ	1前	○	2							2	
	政治学のすすめ	1前	○	2							2	
	地理学のすすめ	1前	○	2							2	
	経済学のすすめ	1前	○	2							4	
	経営学のすすめ	1前	○	2							4	
社会科	国際学のすすめ	1前	○	2							2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員員数 基幹教員 助教員 助手 手帳外 登録の 数	教員員数 基幹教員 助教員 助手 手帳外 登録の 数
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	教養教育科目特別講義 English language (Ryukoku Intercultural Program)	1前 1前 1前 1前		2 12			1					8 1 1 1	
	Lecture (Ryukoku Intercultural Program)	1前		6									
	Volunteer (Ryukoku Intercultural Program)	1前		6									
	小計 (4科目)	—	—	0	26	0	0	1	0	0	0	9	
	基礎ゼミナールA	1前	○	2			10	7	2				
	基礎ゼミナールB	1後	○	2			10	7	2				9 9
	社会学への招待	1前	○	2			2		1				
	社会学概論	1後	○	2			2	1					
	社会福祉学への招待	1前	○	2			1	2					
	社会イノベーション実践論	1後	○	2			1	1					
基礎教育科目A群	共感とコミュニケーション	1前	○	2			1	1					1
	社会調査入門	1前	○	2			1	1					
	社会統計学I	1後	○	2			1						1
	ICTリテラシー実習A	1前	○	1									18
	ICTリテラシー実習B	1後	○	1									18
	小計 (11科目)	—	—	20	0	0	12	9	2	0	0	27	
	公共社会学I	2前	○	2			6	6	1				
	公共社会学II	2後	○	2			1						
	社会学の歴史と理論	2後	○		2		1						
	社会福祉原論	2前	○		4		1						
基礎教育科目B群	文化人類学	2後	○		2		1						
	多様性の社会学	2前	○		2		1						
	グローバルヒストリー	2前	○		2		1						
	質的調査法	2後	○		2			1					
	量的調査法	2前	○		2		1						
	ソーシャルワークの概要と専門論 (共通)	2前	○		2		1						
	社会参画技法	2後	○		2			1					1
	ICTリテラシー技法	2後	○		2								
	小計 (12科目)	—	—	4	22	0	9	7	2	0	0	1	
専攻科目	逸脱と犯罪の社会学	2前			2		1						
	ジェンダーと家族の社会学	2前			2		1						
	教育社会学	2前			2		1						
	階層と格差の社会学	2後			2		1						
	地域発展論	2前			2		1						
	政治経済学	2後			2		1						
	市民社会の歴史と現在	2前			2		1						
	環境社会学	2前			2			1					
	歴史と記憶の社会学	2前			2		1						
	差別と排除の社会学	2後			2		1						
	宗教社会学	2後			2		1						
	宗教学概論	2通			4		1						
	人文地理学	2通			4		1						
	社会探究実習	2前			2		1						1
	観光社会学	2後			2			1					
	グローバリゼーションの社会学	2後			2			1					
	集団とネットワークの社会学	2後			2		1						
	地域社会学	2後			2			1					
	子ども社会学	2後			2		1						
	都市社会学	2後			2								
	情報社会論	2後			2								
専門教育科目群	アートと社会	2前			2			1					
	音楽社会学	2前			2			1					
	文化と表象の社会学	2前			2		1						
	国際文化論	2後			2								
	カルチュラルスタディーズ	2後			2			1					
	ポピュラーカルチャー論	1前			2		1						
	文化とメディア	2前			2								
	メディア論	1後			2								
	メディア産業論	1前			2								
	社会問題とメディア	1後			2								
	リスクコミュニケーション論	1後			2								
	メディアの社会学	2前			2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置					教員 基幹教員 助教員 手帳外 登録の 数	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目群	ジャーナリズム論	2前		2							1	
	ジャーナリズム倫理	2後		2		1					1	
	共生のジャーナリズム	2後		2							1	
	人権とメディア	2前		2							1	
	デジタルメディア論	2前		2							1	
	ネット映像技法	2後		2							1	
	アジアのメディア	2前		2							1	
	防災とメディア	2前		2							1	
	調査報道論	3前		2							1	
	メディア史	2前		2							1	
	メディアの技術史	2後		2							1	
	コピーライティング論	3前		2							1	
	ドキュメンタリー理論	2前		2							1	
	ドキュメンタリー実践Ⅰ	2後		2							1	
	ドキュメンタリー実践Ⅱ	3前		2							1	
	映画論	2後		2							3	
	メディアコンテンツ技法Ⅰ	2前		2							1	
	メディアコンテンツ技法Ⅱ	2後		4							1	
	文章表現の技術（基礎）	1前		2							1	
	文章表現の技術（発展）	1後		2							1	
	メディア・リテラシー	2前		2							1	
	ジャーナリズムの作文技術	2後		2							1	
	インタビュー技法	3前		2							1	
	広報コミュニケーション論	2後		2							1	
	広告と社会	2前		2							1	
	ラジオ番組制作	2後		2							1	
	映像制作演習	2前		2							1	
	健康とライフスタイル	1前		2		1					1	
	健康と病の社会学	2前		2							1	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2前		2							1	
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2後		2							1	
	精神医学と精神医療	2前		4							1	
	精神保健福祉制度論	2後		2							1	
	精神保健福祉の原理	2後		4	1						1	
	精神障害リハビリテーション論	3前		2							1	
	現代生活と保健衛生	2前		2							1	
	レクリエーション実技	2前		1	1						1	
	アウトドアスポーツ演習A	2後		2	1						1	
	アウトドアスポーツ演習B	2後		2	1						1	
	クラブ活動演習	2前		2							1	
	レクリエーション運営	2後		2	1						1	
	地域とスポーツ	2後		2		1					1	
	レクリエーション演習	3前		2	2						1	
	スポーツ社会学	1後		2							1	
	スポーツとビジネス	1前		2							1	
	スポーツと身体	1後		2		1					1	
	障害者スポーツ論	1後		2							1	
	健康心理学	1前		2							1	
	ヒューマンパフォーマンス心理学	2後		2							1	
	スポーツ史	2後		2							1	
	スポーツと文化	3後		2							1	
	スポーツ組織と運営	2後		2							1	
	コーチング論	2前		2							1	
	スポーツメディア論	3前		2							1	
	スポーツ政策論	3前		2							1	
	刑事司法と福祉	2前		2							1	
	高齢者福祉論	2前		2		1					1	
	障害者福祉論	2前		2		1					1	
	社会福祉調査の基礎	2後		2							1	
	多文化共生論	1後		2							1	
	貧困に対する支援	2後		2							1	
	社会的企業論	2後		2							1	
	社会保障論	2前		4	1						1	
	医学概論	2後		2							1	
	心理学と心理的支援	2後		2	1						1	
	保健医療と福祉	3前		2							1	
	地域福祉論	2後		4	1						1	
	国際福祉論	2後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置					教員幹教員助教員手帳外登録の 数	教員幹教員助教員以外登録の 数	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目群	福祉とケアの社会学	2後		2								1	
	障害学	3前		2								1	
	ボランティア・NPO論	1後		2								1	
	児童福祉論	2前		2			1					1	
	ソーシャルワークの理論と方法（共通）	2後		4								1	
	喪失とグリーフケア	2後		2								1	
	権利擁護を支える法制度	3前		2								1	
	インクルーシブ教育（生涯学習支援基盤A）	2前		2			1					1	
	インクルーシブ教育（生涯学習支援基盤B）	2後		2			1					1	
	イククルーシブ教育（ダンス・ムーブメント療法A）	2前		2								1	
	イククルーシブ教育（ダンス・ムーブメント療法B）	2後		2								1	
	インクルーシブ教育（音楽療法A）	2前		2								1	
	インクルーシブ教育（音楽療法B）	2後		2								1	
	海外フィールドワーク	1後		2			1					1	
	小計（115科目）	—	—	0	245	0	19	12	2	0	0	53	
プロジェクト科目群	社会共生演習A	3前	○	2			11	7	3			3	
	社会共生演習B	3後	○	2			11	7	3			3	
	ソーシャルワーク演習I	2後	○	2			1					6	
	ソーシャルワーク実習指導I	3前	○	2			6	3				1	
	ソーシャルワーク実習指導II	3後	○	2			6	3				1	
	精神保健福祉援助実習指導I	3前	○	4			1					1	
	精神保健福祉援助実習指導II	3後	○	2			1					1	
	社会共生実習A	3前	○	2			10	6	2			3	
	社会共生実習B	3後	○	2			10	6	2			3	
	ソーシャルワーク実習I	3後	○	6			6	3				1	
	精神保健福祉援助実習	3後	○	6			1					1	
	小計（11科目）	—	—	0	32	0	18	10	3	0	0	11	
専攻科目	社会統計学II	2前			2		1						
	多変量解析	2後			2		1						
	ソーシャルワークの基礎と専門論（専門）	2後			2		1						
	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	3前			4							1	
	ソーシャルワーク演習II	3前			4		1					6	
	ソーシャルワーク演習III	4前			4		1					1	
	ソーシャルワーク実習指導III	4前			2		6	3				1	
	ソーシャルワーク実習II	4前			2		6	3				1	
	福祉サービスの組織と経営	3前			2							1	
	精神保健福祉援助技術論	3前			4							1	
ライフデザイン科目	精神保健援助演習I	3前			2		1					1	
	精神保健援助演習II	3後			4							1	
	日本史概説	2通			4							1	
	外国史概説	2通			4							1	
	自然地理学	2通			4							1	
	地理学（地誌）	2通			4							1	
	経済原論	2通			4							1	
	哲学概論	2通		○	4		1					1	
	法学概論	2通			4							1	
	政治学概論	2通			4							1	
キャリア形成科目	キャリアデザイン論	1前			2							1	
	キャリアプランニング論	2前			2							1	
	プロジェクトマネジメント論	2後			2							1	
	労働と暮らしの社会政策	3前			2							1	
	労働法	2後			2							1	
	プレゼンテーション技法	1前			2							1	
	ファシリテーション技法	1後			2							1	
	キャリア実習	1通			2		1					1	
	社会起業演習A	3前			2							1	
	社会起業演習B	3後			2							1	
教職関連科目	矯正・保護入門	1後			2						8	6	
	矯正概論A	2前			2						1	1	
	矯正概論B	2後			2						1	1	
	矯正教育学A	2前			2						2	1	
	矯正教育学B	2後			2						2	1	
	矯正社会学A	3前			2						1	1	
	矯正社会学B	3後			2						1	1	
	犯罪心理学A	3前			2						1	1	
	犯罪心理学B	3後			2						1	1	
	小計（115科目）	—	—	0	245	0	19	12	2	0	0	53	
専門教育科目群	福祉とケアの社会学	2後			2							1	
	障害学	3前			2							1	
	ボランティア・NPO論	1後			2							1	
	児童福祉論	2前			2							1	
	ソーシャルワークの理論と方法（共通）	2後			4							1	
	喪失とグリーフケア	2後			2							1	
	権利擁護を支える法制度	3前			2							1	
	インクルーシブ教育（生涯学習支援基盤A）	2前			2							1	
	インクルーシブ教育（生涯学習支援基盤B）	2後			2							1	
	イククルーシブ教育（ダンス・ムーブメント療法A）	2前			2							1	
	イククルーシブ教育（ダンス・ムーブメント療法B）	2後			2							1	
	インクルーシブ教育（音楽療法A）	2前			2							1	
	インクルーシブ教育（音楽療法B）	2後			2							1	
	海外フィールドワーク	1後			2							1	
	小計（115科目）	—	—	0	245	0	19	12	2	0	0	53	
プロジェクト科目群	社会共生演習A	3前	○	2			11	7	3			3	
	社会共生演習B	3後	○	2			11	7	3			3	
	ソーシャルワーク演習I	2後	○	2			1					6	
	ソーシャルワーク実習指導I	3前	○	2			6	3				1	
	ソーシャルワーク実習指導II	3後	○	2			6	3				1	
	精神保健福祉援助実習指導I	3前	○	4			1					1	
	精神保健福祉援助実習指導II	3後	○	2			1					1	
	社会共生実習A	3前	○	2			10	6	2			3	
	社会共生実習B	3後	○	2			10	6	2			3	
	ソーシャルワーク実習I	3後	○	6			6	3				1	
	精神保健福祉援助実習	3後	○	6			1					1	
	小計（11科目）	—	—	0	32	0	18	10	3	0	0	10	
専攻科目	社会統計学II	2前			2								
	多変量解析	2後			2								
	ソーシャルワークの基礎と専門論（専門）	2後			2								
	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	3前			4							1	
	ソーシャルワーク演習II	3前			4							6	
	ソーシャルワーク演習III	4前			4							1	
	ソーシャルワーク実習指導III	4前			2			6	3			1	
	ソーシャルワーク実習II	4前			2			6	3			1	
	福祉サービスの組織と経営	3前			2							1	
	精神保健福祉援助技術論	3前			4							1	
ライフデザイン科目	日本史概説	2通			4							1	
	外国史概説	2通			4							1	
	自然地理学	2通			4							1	
	地理学（地誌）	2通			4							1	
	経済原論	2通			4							1	
	哲学概論	2通		○	4		1					1	
	法学概論	2通			4							1	
	政治学概論	2通			4							1	
	キャリアデザイン論	1前			2							1	
	キャリアプランニング論	2前			2							1	
キャリア形成科目	プロジェクトマネジメント論	2後			2							1	
	労働と暮らしの社会政策	3前			2							1	
	労働法	2後			2							1	
	プレゼンテーション技法	1前			2							1	
	ファシリテーション技法	1後			2							1	
	キャリア実習	1通			2		1					1	
	社会起業演習A	3前			2							1	
	社会起業演習B	3後			2							1	
	矯正概論A	2前			2						8	6	
	矯正概論B	2後			2						1	1	
教職関連科目	矯正教育学A	2前			2						1	1	
	矯正教育学B	2後			2						2		

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置					教員 基幹教員 准教員 助教員 助教 手数 の割合	教員 基幹教員 准教員 助教員 助教 手数 の割合	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ライフデザイン科目	成人矯正処遇 更生保護概論A 更生保護概論B 保護観察処遇 青少年問題 犯罪学	3前			2	2						1	1	1
		2前			2	2						1	1	1
		2後			2	2						1	1	1
		3後			2	2						1	1	1
		3後			2	2						1	1	1
		2前			2	2						1	1	1
	小計(46科目)	—	—	0	120	0	10	5	0	0	0	36		
	卒業論文演習A 卒業論文演習B 卒業論文	4前	O		2	18	10	3				5		
		4後	O		2	18	10	3				5		
		4後	O		4	18	10	3				5		
		小計(3科目)	—	—	0	8	0	18	10	3	0	0	5	
専攻科目	国際関係論I 地域研究入門 中国語セミナーIA 中国語セミナーIB 中国語セミナーIC 中国語セミナーID 中国語セミナーIIA 中国語セミナーIIB 中国語セミナーIIC 中国語セミナーIID 海外中国語研修講座 ドイツ語セミナーIA ドイツ語セミナーIB ドイツ語セミナーIC ドイツ語セミナーID ドイツ語セミナーIIA ドイツ語セミナーIIB ドイツ語セミナーIIC ドイツ語セミナーIID フランス語セミナーIA フランス語セミナーIB フランス語セミナーIC フランス語セミナーID フランス語セミナーIIA フランス語セミナーIIB フランス語セミナーIIC フランス語セミナーIID スペイン語セミナーIA スペイン語セミナーIB スペイン語セミナーIC スペイン語セミナーID スペイン語セミナーIIA スペイン語セミナーIIB スペイン語セミナーIIC スペイン語セミナーIID スペイン語セミナーIIA スペイン語セミナーIIB スペイン語セミナーIIC スペイン語セミナーIID コリア語セミナーIA コリア語セミナーIB コリア語セミナーIC コリア語セミナーID コリア語セミナーIIA コリア語セミナーIIB コリア語セミナーIIC コリア語セミナーIID ポルトガル語I ポルトガル語II ポルトガル語III ポルトガル語III ポルトガル語III ロシア語I ロシア語II ロシア語III ロシア語III ロシア語III 英語セミナーD1 英語セミナーD2 英語セミナーG1 英語セミナーG2 英語セミナーH1 英語セミナーH2	2後	O		2							1		
		2後	O		2							1		
		3前	O		2							2		
		2後	O		2							2		
		3前	O		2							1		
		2後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
学部共通コース科目	国際関係コース スペイン語セミナーIA スペイン語セミナーIB スペイン語セミナーIC スペイン語セミナーID スペイン語セミナーIIA スペイン語セミナーIIB スペイン語セミナーIIC スペイン語セミナーIID スペイン語セミナーIIA スペイン語セミナーIIB スペイン語セミナーIIC スペイン語セミナーIID コリア語セミナーIA コリア語セミナーIB コリア語セミナーIC コリア語セミナーID コリア語セミナーIIA コリア語セミナーIIB コリア語セミナーIIC コリア語セミナーIID コリア語セミナーIIA コリア語セミナーIIB コリア語セミナーIIC コリア語セミナーIID ポルトガル語I ポルトガル語II ポルトガル語III ポルトガル語III ポルトガル語III ロシア語I ロシア語II ロシア語III ロシア語III ロシア語III 英語セミナーD1 英語セミナーD2 英語セミナーG1 英語セミナーG2 英語セミナーH1 英語セミナーH2	2後	O		2							1		
		2後	O		2							1		
		3前	O		2							2		
		2後	O		2							2		
		3前	O		2							1		
		2後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O		2							1		
		3後	O		2							1		
		3前	O											

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員 基幹教員 助教員 准助教員 講師 助教 助手 手	教員 基幹教員 助教員 准助教員 講師 助教 助手 手	教員 基幹教員 助教員 准助教員 講師 助教 助手 手	教員 基幹教員 助教員 准助教員 講師 助教 助手 手	教員 基幹教員 助教員 准助教員 講師 助教 助手 手	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手						
専攻科目	学部共通コース	英語セミナーJ1	3前	○	2	2						1	国際関係コース	英語セミナーJ1	3前	○	2	2
		英語セミナーJ2	3後	○	2	2						1		英語セミナーJ2	3後	○	2	2
		英語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		英語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		英語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		英語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		Intercultural Discussion	3前	○	2	2						1		Intercultural Discussion	3前	○	2	2
		中国語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		中国語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		中国語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		中国語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		ドイツ語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		ドイツ語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		ドイツ語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		ドイツ語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		スペイン語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		スペイン語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		スペイン語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		スペイン語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		フランス語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		フランス語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		フランス語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		フランス語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		コリア語コミュニケーションI	2後	○	2	2						1		コリア語コミュニケーションI	2後	○	2	2
		コリア語コミュニケーションII	3前	○	2	2						1		コリア語コミュニケーションII	3前	○	2	2
		ヨーロッパ研究A	2後		2	2						1		ヨーロッパ研究A	2後		2	2
		ヨーロッパ研究B	3前		2	2						1		ヨーロッパ研究B	3前		2	2
		ヨーロッパ研究C	2後		2	2						1		ヨーロッパ研究C	2後		2	2
		ヨーロッパ研究D	3前		2	2						1		ヨーロッパ研究D	3前		2	2
		東アジア研究A	2後		2	2						1		東アジア研究A	2後		2	2
		東アジア研究B	3前		2	2						1		東アジア研究B	3前		2	2
		東南アジア研究A	2後		2	2						1		東南アジア研究A	2後		2	2
		東南アジア研究B	3前		2	2						1		東南アジア研究B	3前		2	2
		北米研究A	2後		2	2						1		北米研究A	2後		2	2
		北米研究B	3前		2	2						1		北米研究B	3前		2	2
		中南米研究A	2後		2	2						1		中南米研究A	2後		2	2
		中南米研究B	3前		2	2						1		中南米研究B	3前		2	2
		グローバル・サウス研究A	2後		2	2						1		グローバル・サウス研究A	2後		2	2
		グローバル・サウス研究B	3前		2	2						1		グローバル・サウス研究B	3前		2	2
		異文化研究A	2後		2	2						1		異文化研究A	2後		2	2
		異文化研究B	3前		2	2						1		異文化研究B	3前		2	2
		多文化映像論A	2後		2	2						1		多文化映像論A	2後		2	2
		多文化映像論B	3前		2	2						1		多文化映像論B	3前		2	2
		国際関係論II	3前		2	2						1		国際関係論II	3前		2	2
		現代国際関係史	2後		2	2						1		現代国際関係史	2後		2	2
		国際ジャーナリズム論	3前		2	2						1		国際ジャーナリズム論	3前		2	2
		グローバル経済史A	3前		2	2						1		グローバル経済史A	3前		2	2
		グローバル経済史B	2後		2	2						1		グローバル経済史B	2後		2	2
		国際金融論	3前		4	4						1		国際金融論	3前		4	4
		国際協力論	2後		4	4						1		国際協力論	2後		4	4
		アジア経済史	3前		4	4						1		アジア経済史	3前		4	4
		ヨーロッパ経済史	2後		4	4						1		ヨーロッパ経済史	2後		4	4
		地域経済論	2後		4	4						1		地域経済論	2後		4	4
		アジア経済論A	2後		2	2						1		アジア経済論A	2後		2	2
		アジア経済論B	2後		2	2						1		アジア経済論B	2後		2	2
		比較経済論A	3前		2	2						1		比較経済論A	3前		2	2
		比較経済論B	2後		2	2						1		比較経済論B	2後		2	2
		開発経済学A	2後		2	2						1		開発経済学A	2後		2	2
		開発経済学B	2後		2	2						1		開発経済学B	2後		2	2
		ヨーロッパ経済論	2後		4	4						1		ヨーロッパ経済論	2後		4	4
		食・農・資源の経済論A	2後		2	2						1		食・農・資源の経済論A	2後		2	2
		食・農・資源の経済論B	2後		2	2						1		食・農・資源の経済論B	2後		2	2
		日本経済史A	3前		2	2						1		日本経済史A	3前		2	2
		日本経済史B	3前		2	2						1		日本経済史B	3前		2	2
		経済地理学A	3前		2	2						1		経済地理学A	3前		2	2
		経済地理学B	2後		2	2						1		経済地理学B	2後		2	2
		経済思想史	3前		2	2						1		経済思想史	3前		2	2
		社会調査の技法	3前		2	2						1		社会調査の技法	3前		2	2
		フィールドワークの技法	2後		2	2						1		フィールドワークの技法	2後		2	2
		グローバルビジネス	3前		2	2						1		グローバルビジネス	3前		2	2
		多国籍企業論	2後		2	2						1		多国籍企業論	2後		2	2
		国際経営戦略論	3前		2	2						1		国際経営戦略論	3前		2	2
		ビジネスヒストリーA	3前		2	2						1		ビジネスヒストリーA	3前		2	2
		社会データ分析	2後		2	2						1		社会データ分析	2後		2	2
		アジア企業経営論	3後		2	2						1		アジア企業経営論	3後		2	2
		国際法I	2後		4	4						1		国際法I	2後		4	4
		国際法II	3前		2	2						1		国際法II	3前		2	2
		国際法III	3後		2	2						1		国際法III	3後		2	2

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			基幹教員等の配置					教員幹教員助教員手帳外の 基幹教員助教員手帳外の 基幹教員助教員手帳外の	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部共通コース科目	専攻科目	国際私法	3後		4								1	1
		国際政治論	3後		4								1	1
		アフリカ政治論A	3前		2								1	1
		アフリカ政治論B	3前		2								1	1
		国際取引法	3前		2								1	1
		開発援助論	2後		2								1	1
		中東政治論	3前		2								1	1
		アジア政治論	3後		4								1	1
		中国政治論	2後		2								1	1
		アメリカ政治論	2後		2								1	1
		ヨーロッパ政治論	3前		2								1	1
		国際環境法	3前		2								1	1
		文化・観光政策	2後		2								1	1
		比較地域政策論	2後		2								1	1
		アジアの地域・都市政策	2後		2								1	1
		欧州の地域・都市政策	3前		2								1	1
		北米・中南米の地域・都市政策	3前		2								1	1
		特別演習I	2後~3前	○	4								9	9
		特別演習II	3後~4前	○	4								9	9
		特別演習III	4後	○	4								9	9
		演習I	2後	○	2								1	1
		演習I	2後~3前	○	4								6	6
		演習I	2後~3前	○	6								2	2
		演習II	3前	○	2								1	1
		演習II(演習研究含む)	3後~4前	○	6								1	1
		演習II(卒業研究含む)	4通	○	4								2	2
		演習II(卒業研究含む)	3後~4前	○	6								5	5
		演習III	3後	○	2								1	1
		演習IV(卒業研究含む)	4前~4後	○	6								1	1
		学部共通特別講義A	2後		2								1	1
		学部共通特別講義B	2後		2								1	1
		学部共通特別講義C	2後		2								1	1
		小計(157科目)	—	—	0	360	0	0	0	0	0	0	93	93
英語コミュニケーションコース	専攻科目	Oral Communication IA	2後	○	4								4	3
		Oral Communication IB	2後	○	4								4	4
		Oral Communication II A	3前	○	4								4	3
		Oral Communication II B	3前	○	4								4	4
		Writing I	2後	○	2								4	4
		Writing II	3前	○	2								4	4
		米国文化 I	2後	○	2								1	1
		英国文化 I	2後	○	2								1	1
		英国文化 II	3前	○	2								1	1
		米国文化 II	3前	○	2								1	1
		English in the World	2後		2								1	1
		文化比較	2後		2								1	1
		Intensive Reading	2後		2								2	2
		Reading Fluency	2後		2								1	1
		Communicative Grammar I	2後	○	2								1	1
		英米事情	3前		2								1	1
		Business Writing	3前		2								1	1
		Critical Essay	3前	○	2								1	1
		Process Writing	3前	○	2								1	1
		Public Speaking	3前	○	2								1	1
		Debate and Discussion	3前		2								1	1
		Dynamics of Expression	3前		2								1	1
		Communicative Grammar II	3前	○	2								1	1
		Intercultural Discussion	3後	○	2								1	1
		Global Understanding in English	3前		4								1	1
		海外研修	2後	○	4								2	2
		英語資格試験セミナー	3前		2								1	1
		Forum	3前		2								3	3
		Seminar I	3後	○	2								4	3
		Seminar II	4前	○	2								4	3
		卒業研究	4後	○	4								4	3
		学部共通特別講義 I	3前		4								1	1
		学部共通特別講義 II	3後		4								1	1
		学部共通特別講義 III	3後		2								1	1
		学部共通特別講義 IV	3後		2								1	1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数		基幹教員等の配置					教員 基幹教員 助教員 助手 基幹教員等 助教員等 以外の 教員	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
専攻科目 学部共通コース科目	環境サイエンスコース	環境エネルギー政策	3前		2						1		
		演習Ⅰ	2後~3前	○	4						1		
		演習Ⅱ	3後~4前	○	4						1		
		卒業研究	4後	○	4						1		
		学部共通特別講義A	2後		2						1		
	諸課程科目	学部共通特別講義B	2後		2						1		
		学部共通特別講義C	2後		4						1		
		小計(40科目)	—	—	0	92	0	0	0	0	0	31	
		社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	3前			2					2		
		社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	3後			2					2		
専攻科目 社会科・公民科教育法Ⅰ	諸課程科目	社会科・公民科教育法Ⅰ	3前			2					2		
		社会科・公民科教育法Ⅱ	3後			2					2		
		教職論	2前			2					1		
		学校教育社会学	2前			2					1		
		教育課程論	2後			2					2		
		特別支援教育概論	2後			2					1		
		道徳教育指導法	3後			2					1		
		総合的な学習の時間・特別活動論	3前			2					1		
		教育の方法と技術（ICT活用含む）	3前			2					1		
		生徒・進路指導論	2前			2					2		
		教育相談	3前			2					1		
		教育実習指導Ⅰ	4前			1					2		
		教育実習指導ⅡA	4前			4					2		
		教育実習指導ⅡB	4前			2					2		
		教職実践演習（中・高）	4後			2					2		
		介護等体験	3前			2					3		
		真宗学概論	2通			4					1		
		仏教学概論	2通			4					1		
		真宗教団史	1通			4					1		
		勤式	1通			4					3		
		宗門法規	1前			2					1		
		教化法	1通			4					4		
		（本山教師）仏教史	1前			1					2		
		（本山教師）宗教概説	1前			1					1		
		小計(26科目)	—	—	0	0	61	0	0	0	0	23	
合計(751科目)		—	—	32	1588	61	23	12	3	0	0	470	
卒業要件及び履修方法													
以下の要件を満たし、124単位以上を修得すること。 【教養教育科目】 32単位以上（必修8単位（「仏教の思想」科目:4単位/言語科目:4単位）、選択必修14単位（言語科目:8単位/人文科学系科目:2単位/社会科学系科目:2単位/自然科学系科目:2単位）、選択科目10単位） 【専攻科目】 ①84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：60単位） ②国際関係コース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目44単位） ③英語コミュニケーションコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） ④スポーツサイエンスコース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：20単位/学部共通コース科目40単位） ⑤環境サイエンスコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） (履修科目の登録の上限：48単位（年間）)													
以下の要件を満たし、124単位以上を修得すること。 【教養教育科目】 32単位以上（必修8単位（「仏教の思想」科目:4単位/言語科目:4単位）、選択必修14単位（言語科目:8単位/人文科学系科目:2単位/社会科学系科目:2単位/自然科学系科目:2単位）、選択科目10単位） 【専攻科目】 ①84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：60単位） ②国際関係コース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目44単位） ③英語コミュニケーションコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） ④スポーツサイエンスコース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：20単位/学部共通コース科目40単位） ⑤環境サイエンスコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） (履修科目の登録の上限：48単位（年間）)													
以下の要件を満たし、124単位以上を修得すること。 【教養教育科目】 32単位以上（必修8単位（「仏教の思想」科目:4単位/言語科目:4単位）、選択必修14単位（言語科目:8単位/人文科学系科目:2単位/社会科学系科目:2単位/自然科学系科目:2単位）、選択科目10単位） 【専攻科目】 ①84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：60単位） ②国際関係コース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目44単位） ③英語コミュニケーションコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） ④スポーツサイエンスコース：84単位以上（学科必修：24単位/学科選択：20単位/学部共通コース科目40単位） ⑤環境サイエンスコース：88単位以上（学科必修：24単位/学科選択：16単位/学部共通コース科目48単位） (履修科目の登録の上限：48単位（年間）)													
(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等（令和4年10月1日施行）の適用以前については、改正前様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」としてください。 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員（助手を除く）」以外の教員（助手を除く）」）が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。 その上で、各年度について、「認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字」としてください。 なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」としてください。 （助手を除く）欄は「兼任・兼担」としてください。その上で、各年度については、「基幹教員（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員（助手を除く）」）」数と「認可時又は届出時の「専任教員（助手を除く）」」数との比較において変更となっている箇所、「基幹教員以外の教員（助手を除く）（大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員（助手を除く）」）」数は、「認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字としてください。 (専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。) ・ 履修希望者がいかにあったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。 ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。) ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。													

- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
その場合は、新カリキュラムを全文記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
(例：記載順)【認可時又は届出時】→【令和6年度】(新)→【令和5年度】(新)→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和2年度】(旧)→【令和1年度】(旧)

(1) ①②授業科目表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・授業運営上の理由により、「英語総合1 (A)」の基幹教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「13」から「9」に変更
- ・授業運営上の理由により、「英語総合1 (B)」の基幹教員以外の教員の配置を「15」から「14」に変更
- ・授業運営上の理由により、「英語総合2 (A)」の基幹教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「13」から「9」に変更
- ・授業運営上の理由により、「英語総合2 (B)」の基幹教員以外の教員の配置を「15」から「13」に変更
- ・授業運営上の理由により、「英語セミナーA1」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「5」に変更
- ・授業運営上の理由により、「英語セミナーA2」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「5」に変更
- ・授業運営上の理由により、「海外英語研修」の基幹教員の配置を「教授1」から「教授0」、基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ドイツ語Ⅰ」の基幹教員の配置を「准教授1」から「准教授0」、基幹教員以外の教員の配置を「5」から「8」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ドイツ語Ⅱ」の基幹教員の配置を「准教授1」から「准教授0」、基幹教員以外の教員の配置を「5」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「フランス語Ⅰ」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「フランス語Ⅱ」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「中国語Ⅰ」の基幹教員以外の教員の配置を「16」から「14」に変更
- ・授業運営上の理由により、「中国語Ⅱ」の基幹教員以外の教員の配置を「16」から「8」に変更
- ・授業運営上の理由により、「スペイン語Ⅰ」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「スペイン語Ⅱ」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「コリア語Ⅰ」の基幹教員以外の教員の配置を「9」から「11」に変更
- ・授業運営上の理由により、「日本語」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「10」に変更
- ・授業運営上の理由により、「哲学A」の基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「倫理学入門」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「倫理学B」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「宗教の世界A」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「宗教の世界B」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「日本の文学A」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「日本の文学B」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「西洋の文学A」の基幹教員の配置を「教授0」から「教授1」、基幹教員以外の教員の配置を「3」から「1」に変更
- ・授業運営上の理由により、「西洋の文学B」の基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「文章表現法A」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「文章表現法B」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「言語と文化」の基幹教員の配置を「教授0」から「教授1」、基幹教員以外の教員の配置を「2」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「アジアの歴史A」の基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「心理学」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「心の科学A」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「心の科学B」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「教育学のすすめA」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「教育学のすすめB」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「人文科学セミナー」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「日本国憲法」の基幹教員以外の教員の配置を「6」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「政治学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「地理学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「経済学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「経営学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「国際学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会統計学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「人権論A」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「確率・統計入門」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「時間と空間の科学」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「自然科学史I」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「里山学」の基幹教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に、基幹教員以外の教員の配置を「6」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「生命科学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「生命科学」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「人類学のすすめ」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「1」に変更
- ・授業運営上の理由により、「現代社会とスポーツ」の基幹教員以外の教員の配置を「2」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「スポーツ技術学演習」の基幹教員以外の教員の配置を「10」から「13」に変更
- ・授業運営上の理由により、「教養教育科目特別講義」の基幹教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に、基幹教員以外の教員の配置を「8」から「28」に変更
- ・教育課程充実の理由により、「English language (Ryukoku Intercultural Program)」から「English language (RISE)」に科目名称変更
- ・教育課程充実の理由により、「Cultural Adaptation (RISE)」を新規科目として追加
- ・教育課程充実の理由により、「Global PBL (RISE)」を新規科目として追加
- ・教育課程充実の理由により、「Social Civic Engagement (RISE)」を新規科目として追加
- ・教育課程充実の理由により、「Applied Cultural Adaptation (RISE)」を新規科目として追加
- ・教育課程充実の理由により、「Advanced Global PBL (RISE)」を新規科目として追加
- ・授業運営上の理由により、「基礎ゼミナールA」の基幹教員の配置を「教授10」から「教授12」、「准教授7」から「准教授9」、「講師2」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「7」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「基礎ゼミナールB」の基幹教員の配置を「教授10」から「教授12」、「准教授7」から「准教授9」、「講師2」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「9」から「7」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会学への招待」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」を「講師0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会ノベーション実践論」の基幹教員の配置を「准教授1」から「准教授0」に、基幹教員以外の教員の配置を「0」から「1」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会調査入門」の基幹教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ICTリテラシー実習A」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「18」から「16」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ICTリテラシー実習B」の基幹教員以外の教員の配置を「18」から「16」に変更
- ・授業運営上の理由により、「公社会学」の基幹教員の配置を「准教授6」から「准教授7」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会参画技法」の基幹教員の配置を「准教授1」から「准教授0」、「講師0」から「講師1」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ICTリテラシー技法」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「1」から「0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「地域社会学」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ポビュラーカルチャー論」の基幹教員以外の教員の配置を「0」から「1」に変更
- ・授業運営上の理由により、「防災とメディア」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「1」から「0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「ラジオ番組制作」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「1」から「0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「映像制作演習」の基幹教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「1」から「0」に変更
- ・授業運営上の理由により、「海外フィールドワーク」の基幹教員の配置を「教授1」から「教授3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会共生演習A」の基幹教員の配置を「准教授7」から「准教授9」、「講師3」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会共生演習B」の基幹教員の配置を「准教授7」から「准教授9」、「講師3」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「社会共生実習A」の基幹教員の配置を「准教授6」から「准教授8」、「講師2」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更

- ・授業運営上の理由により、「社会共生実習B」の基幹教員の配置を「准教授6」から「准教授8」、「講師2」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「3」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「矯正・保護入門」の基幹教員の配置を「教授0」から「教授1」に、基幹教員以外の教員の配置を「8」から「6」に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業論文演習A」の基幹教員の配置を「准教授10」から「准教授12」、「講師3」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「5」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業論文演習B」の基幹教員の配置を「准教授10」から「准教授12」、「講師3」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「5」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「卒業論文」の基幹教員の配置を「准教授10」から「准教授12」、「講師3」から「講師1」に、基幹教員以外の教員の配置を「5」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、「Oral Communication I A」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「Oral Communication II A」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「海外研修」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「2」に変更
- ・授業運営上の理由により、「Seminar I」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、「Seminar II」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、英語コミュニケーションコースの「卒業研究」の基幹教員以外の教員の配置を「4」から「3」に変更
- ・授業運営上の理由により、環境サイエンスコースの「演習I」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「4」に変更
- ・授業運営上の理由により、環境サイエンスコースの「卒業研究」の基幹教員以外の教員の配置を「1」から「4」に変更

(注) ② (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。

変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

② 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼担教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。

③ 不要な年度（令和5年度開設であれば令和4年度以前）の表は適宜削除してください。

④ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	706 科目	26 科目	751 科目	19 科目	709 科目	26 科目	754 科目	
				[0]	[3]	[0]	[3]	

- (注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△ 1）
- ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	スポーツ科学最前線	2	1	一般	選択	時間割編成上の都合による未開講。当該科目は選択科目であり、代替科目として他にも複数のスポーツ科学系科目を開講している。

- (注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	Lecture (Ryukoku Intercultural Program)	6	1前	一般	選択	プログラムの内容を変更したため。プログラム内容の変更に伴い、当該科目に代わり、新たに6単位分の科目を新設した。
2	Volunteer (Ryukoku Intercultural Program)	6	1前	一般	選択	プログラムの内容を変更したため。プログラム内容の変更に伴い、当該科目に代わり、新たに6単位分の科目を新設した。

- (注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「スポーツ科学最前線」については、時間割編成上の都合による未開講であり、学生に対しては大学Webサイトや学内ポータルサイト等を通じて周知を行った。なお、当該科目は選択科目であり、学生の卒業要件充足に及ぼす影響はない。

また、プログラム内容の変更に伴い、新たに「Cultural Adaptation (RISE)」、「Global PBL (RISE)」、「Social Civic Engagement (RISE)」、「Applied Cultural Adaptation (RISE)」及び「Advanced Global PBL (RISE)」を新設し、「Lecture (Ryukoku Intercultural Program)」及び「Volunteer (Ryukoku Intercultural Program)」を廃止した。学生に対しては、大学Webサイトや学内ポータルサイト等を通じて周知を行った。なお、廃止の前後で単位数は変わらず、学生の卒業要件充足に及ぼす影響はない。

- (注)・授業科目を未開講又は廃止したことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{3}{751} = \boxed{0.39} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容					備考	
(1) 校地等	区分		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	龍谷大学短期大学部と共用 (法令上の必要面積: 4,400m ²) (借用地) ○「校舎敷地／専用」内 - 面積: 3,418.00 m ² - 期間: 水代借用 - 面積: 292.87 m ² - 期間: 20年間 ○「その他／専用」内 - 面積: 1,681.64 m ² - 期間: 20年間 - 面積: 27,411.00 m ² - 期間: 20年間	
	校舎敷地		220,488.96m ²	154,698.60m ²	0m ²	375,187.56m ²		
	その他		229,654.31m ²	3,949.68m ²	0m ²	233,603.99m ²		
合計		450,143.27m ²	158,648.28m ²	0m ²	608,791.55m ²			
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	龍谷大学短期大学部と 共用 (法令上の必要面積: 4,150m ²) 新棟の面積確定に伴う 変更 (7)	大学全体 新棟の整備に伴う変更 (7)	
		173,600.35m ² 171,124.37m ² (173,600.35m ²) (171,124.37m ²)	88,856.98m ² 86,364.83m ² (79,302.16m ²) (86,364.83m ²)	6,375.22m ² 6,307.07m ² (6,375.22m ²) (6,307.07m ²)	268,832.55m ² 263,796.27m ² (259,277.73m ²) (263,796.27m ²)			
(3) 教室・教員研究室		教室	777室 773室	教員研究室	46室 48室			
(4) 図書・設備	新設学部等の名称		図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	機械・器具 点	標本 点	令和6年度の決算値の確定及びシステム未計上分を反映したことによる変更 (7) 機械・器具を除却・調達したことによる変更 (7) 大学等全体で共用分 - 図書 1,773,131冊〔うち外国書 534,795冊〕 - 電子図書 学部等単位で特定不能ため、大学全体の数 - 学術雑誌 18,042種〔うち外国書4,836種〕 14,671種〔うち外国書4,476種〕 - 電子ジャーナル 9,138種〔うち外国書9,076種〕 8,423種〔うち外国書8,361種〕	
	社会学部 総合社会学科		631,804 [200,627] (609,774 [199,525]) (621,682 [199,409])	38,559 [10,955] 28,455 [851] (38,127 [10,955]) (28,323 [848])	380 [158] 313 [117] (380 [158]) (313 [117])	35 [35] 45 [45] (35 [35]) (45 [45])	127,109 122,398 (127,109) (122,398) (282) (334)	282 334
	計		631,804 [200,627] (609,774 [199,525]) (621,682 [199,409])	38,559 [10,955] 28,455 [851] (38,127 [10,955]) (28,323 [848])	380 [158] 313 [117] (380 [158]) (313 [117])	35 [35] 45 [45] (35 [35]) (45 [45])	127,109 122,398 (127,109) (122,398) (282) (334)	282 334
(5) スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂		厚生補導施設		大学全体
		3,997.06m ²		617.06m ²		19,871.61m ² 18,564.91m ²		新棟の面積確定に伴う変更 (7)
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	425千円	425千円	図書購入費	53,851千円 53,232千円	67,506千円	67,506千円
	共同研究費等		6,545千円 5,665千円	6,545千円 5,665千円	設備購入費	181,768千円 178,816千円	60,637千円	60,637千円
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コストを含む)を含む。 実績に基づく修正 (7)
		1,157千円	1,157千円	1,157千円	1,157千円	— 千円	— 千円	
	3年次 編・転入学 * (本学部出身者)	社会学部 総合社会学科 (本学部出身者)	— 千円	— 千円	1,257千円	1,157千円	— 千円	— 千円
		— 千円	— 千円	1,157千円	1,157千円	— 千円	— 千円	— 千円
	学生納付金以外の維持方法の概要		手数料、寄付金、補助金、受取利息・配当金収入、雑収入 等					

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。

(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び

「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA・C対象学部等の数値を記入してください。)

・「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあつたものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を備考欄に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。

・国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	龍谷大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
文学部	年4	人880	年次人3年次28	人3,576	-	倍1.05	倍1.01	年度	年度	(1.2年次) 京都市伏見区深草塚本町67番地 (3.4年次) 京都市下京区七条通大宮東入ル大工町125番地の1				
真宗学科	4	145	3年次6	592	学士(文学)	1.01	0.96	-	平成4					
仏教学科	4	118	3年次5	482	学士(文学)	1.11	1.06	-	昭和24	同上				
哲学科	4	148	3年次4	600	学士(文学)	1.07	1.02	-	昭和24	同上				
臨床心理学科	4	-	-	-	学士(文学)	-	-	-	平成24	同上	令和5年度入学生より学生募集停止			
歴史学科	4	267	3年次9	1,086	学士(文学)	1.05	1.01	-	昭和24	同上				
日本語日本文学科	4	101	3年次2	408	学士(文学)	1.03	1.00	-	平成4	同上				
英語英米文学科	4	101	3年次2	408	学士(文学)	1.02	0.99	-	平成4	同上				
経済学部	4	600	3年次12	2,424	-	1.06	1.02			京都市伏見区深草塚本町67番地				
現代経済学科	4	360	3年次7	1,454	学士(経済)	1.09	1.05	-	平成18					
国際経済学科	4	240	3年次5	970	学士(経済)	1.02	0.98	-	平成18	同上				
経営学部	4	540	3年次3	2,107	-	1.02	1.00			京都市伏見区深草塚本町67番地				
経営学科	4	380	3年次3	1,947	学士(経営)	1.02	0.99	-	昭和41					
商学科	4	160	-	160	学士(経営)	1.09	1.09	令和7	令和7	同上	令和7年度開設			
法学部	4	445	3年次5	1,790	-	1.03	0.99			京都市伏見区深草塚本町67番地				
法律学科	4	445	3年次5	1,790	学士(法)	1.03	0.99	-	昭和43					
理工学部	4	-	-	-	-	-	-			滋賀県大津市瀬田大江町横谷1番5				
数理情報学科	4	-	-	-	学士(理学)	-	-	-	平成元	令和2年度入学生より学生募集停止				
電子情報学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	令和2年度入学生より学生募集停止			
機械システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	令和2年度入学生より学生募集停止			
物質化学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	令和2年度入学生より学生募集停止			
情報メディア学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成15	同上	令和2年度入学生より学生募集停止			
環境ソリューション工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成15	同上	令和2年度入学生より学生募集停止			
社会学部	4	450	-	450	-	1.08	1.08			京都市伏見区深草塚本町67番地				
社会学科	4	-	-	-	学士(社会学)	-	-	-	平成元	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
コミュニケーションマネジメント学科	4	-	-	-	学士(社会学)	-	-	-	平成16	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
現代福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度入学生より学生募集停止			
総合社会学科	4	450	-	450	学士(社会学)	1.08	1.08	令和7	令和7	同上	令和7年度開設			
国際文化学部	4	-	-	-	-	-	-			京都市伏見区深草塚本町67番地				
国際文化学科	4	-	-	-	学士(国際文化)	-	-	-	平成8	同上	平成27年度入学生より学生募集停止			
政策学部	4	308	3年次5	1,242	-	1.06	1.04			京都市伏見区深草塚本町67番地				
政策学科	4	308	3年次5	1,242	学士(政策学)	1.06	1.04	-	平成23	同上				

国際学部	4	507	3年次 30	2,088	-	1.03	0.99	-	平成27	京都市伏見区深草塚本町67番地	
国際文化学科	4	372	3年次 20	1,528	学士 (国際文化学)	1.02	0.99	-	平成27	京都市伏見区深草塚本町67番地	
グローバルスタディーズ学科	4	135	3年次 10	560	学士 (グローバル スタディーズ)	1.06	0.98	-	平成27	同上	
農学部	4	438	3年次 30	1,812	-	1.01	1.00	-	平成27	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1番5	
生命科学科	4	90	3年次 8	376	学士 (農学)	1.04	1.03	-	平成27	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1番5	
農学科	4	134	3年次 9	554	学士 (農学)	0.93	-	-	平成27	同上	
食品栄養学科	4	80	3年次 4	328	学士 (農学)	0.99	-	-	平成27	同上	令和5年度から編入学定員変更 (0→4)
食料農業システム学科	4	134	3年次 9	554	学士 (農学)	1.08	1.05	-	平成27	同上	
<u>先端理工学部</u>	4	613	3年次 12	2,521	-	0.96	-				
<u>数理・情報科学課程</u>	4	103	3年次 2	416	学士 (理学)	0.94	-	令和4	令和2	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1番5	令和4年度から入学定員変更 (95→103)
<u>知能情報メディア課程</u>	4	103	3年次 2	416	学士 (工学)	1.01	0.96	令和4	令和2	同上	令和4年度から入学定員変更 (95→103)
<u>電子情報通信課程</u>	4	103	3年次 2	416	学士 (工学)	0.97	-	令和4	令和2	同上	令和4年度から入学定員変更 (95→103)
<u>機械工学・ロボティクス課程</u>	4	113	3年次 2	456	学士 (工学)	1.00	0.97	令和4	令和2	同上	令和4年度から入学定員変更 (105→113)
<u>応用化学課程</u>	4	103	3年次 2	416	学士 (工学)	0.98	-	令和4	令和2	同上	令和4年度から入学定員変更 (95→103)
<u>環境科学課程</u>	4	88	3年次 2	401	学士 (工学)	0.86	-	令和4	令和2	同上	令和4年度から入学定員変更 (95→103) 令和7年度から入学定員変更 (103→88)
<u>心理学部</u>	4	255	3年次 10	775	-	0.99	-				
<u>心理学科</u>	4	255	3年次 10	775	学士 (心理学)	0.99	-	令和5	令和5	(1.2年次) 京都市伏見区深草塚本町67番地 (3.4年次) 京都市下京区七条通大宮東入ル大工町125番地の1	令和5年度開設
大学全体	4	5,036	3年次 135	18,785	-	-	-	-	-	-	

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定してください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、

「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定してください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要があります。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画
届出時 (令和6年4月)	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。**

その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。

- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

＜社会学部 総合社会学科＞

（1）設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	特になし

（注）・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）

及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（2）教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制
a 委員会の設置状況 社会学部におけるFD活動を組織的かつ継続的に実施し、もって学部における教育、研究、社会連携、社会貢献の向上と発展に寄与することを目的として、平成21年に社会学部FD委員会を設置した。
b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 教務主任、研究主任、キャリア主任、学生生活主任、教務課長によって構成され、課題に応じて年数回、不定期に開催する。
c 委員会の審議事項等 (1) FD活動の推進にかかる計画の策定及び実施に関する事項 (2) その他FD活動に関する事項
② 実施状況
a 実施内容 報告会の実施（教育方法、研究内容、社会連携・社会貢献に関する内容）
b 実施方法 FD委員会における審議決定を踏まえ、学部全体の取り組みとして実施している。
c 開催状況（教員の参加状況含む） 令和6年度はFD報告会を4回開催し、4回を通して構成員全員が参加した。 ・第1回（5月29日）令和5年度研究員による研究成果報告 ・第2回（10月30日）基礎ゼミナールに関するFD（第1回） ・第3回（11月20日）基礎ゼミナールに関するFD（第2回） ・第4回（1月22日）令和4年度研究員による研究成果報告
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 令和6年のFD報告会の内容を踏まえ、令和7年4月3日に基礎演習の担当者会議を開催し、FD報告会での議論内容を踏まえ、授業方法の改善を断続的に行ってている。
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期 第1学期末及び第2学期末に授業アンケートを実施する予定である。
b 教員や学生への公開状況、方法等 manaba course上で学期末の授業アンケートを実施することにより、期間終了後に限らず、期間中でも回答状況が即時表示される。 また、教員は担当授業の集計結果を蓄積することができ、担当授業の経年比較などが可能となる。

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的どおりに履行すべく課程を運営し、順調にその取組を行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

○令和7（2025）年11月

毎年度の自己点検・評価の実施結果として、大学全体に係る自己点検・評価シート及び全学的に抽出した課題と改善の方向性の一覧を公表する。

○令和7（2025）年4月 ※公表中

令和2（2020）年度に公益財団法人大学基準協会で大学評価（認証評価）を受審した際に作成した「点検・評価報告書」や「大学基礎データ」を公表している。また、「評価結果」や「改善報告書検討結果」も公表している。

b 公表方法

大学ホームページ上で公表する。

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和2（2020）年度、公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）を受審し、大学基準に適合しているとの認定を受けた。
- ・次回は、令和9（2027）年度に同協会にて認証評価を受審する計画である。

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に問わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 · 無]

« a で「有」の場合»

- b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 · 公表後2~3ヶ月以内 · 公表後3ヶ月以降]
- c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 · その他（ ）]

« a で公表「無」の場合»

- d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

社会学部F D委員会内規

平成 21 年 2 月 6 日 制 定
令和 5 年 1 月 25 日 一部改正
令和 6 年 12 月 18 日 一部改正

(設置)

第 1 条 社会学部に、 F D 委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(目的)

第 2 条 委員会は、「龍谷大学における F D 活動の実施方針」に基づき、社会学部における F D 活動を組織的かつ継続的に実施し、もって学部における教育、研究、社会連携、社会貢献の向上と発展に寄与することを目的とする。

(構成)

第 3 条 委員会は、次の各号に定める委員で構成する。

- (1) 教務主任
- (2) 研究主任
- (3) 学生生活主任
- (4) キャリア主任
- (5) 教務課長

(委員長等)

第 4 条 委員会に委員長及び副委員長を各 1 名置く。

- 2 委員長は、前条第 1 項第 1 号の委員をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
- 4 副委員長は、委員の互選により選出する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故ある場合は、その職務を代行する。

(審議事項)

第 5 条 委員会は、次の各号に定める事項を審議・決定する。

- (1) F D 活動の推進にかかる計画の策定及び実施に関する事項
- (2) その他 F D 活動に関する事項

(事務所管)

第 6 条 委員会の事務は、社会学部教務課が行う。

(改廃)

第 7 条 この内規の改廃は、教授会が行う。

付 則

この規程は、平成 21 年 2 月 6 日から施行する。

付 則（令和 5 年 1 月 25 日題名、第 1 ～ 4 条改正、第 5 条新設、旧第 5 条繰下・改正、第 7 条新設）

この内規は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

付 則（令和 6 年 12 月 18 日旧第 3 条第 5 号削除、旧 6 号繰上、旧 7 号削除）

この内規は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。